

がんばれ!!日本!!

~PFI法を用いた、未来への投資~

応募区分： 中学

チームID： SL124304

学校名： 筑波大学附属属駒場中学校

学年： 3年

メンバー ★阿部勇輝(リーダー)

☆高野祐二

☆田邊洋人

☆福田樹生

指導教諭 大野新

投資先一覧

銘柄名（証券コード順）	上場市場	取得金額（円）	取得株数（株）
東急建設	東証 1 部	207,740	1,105
鹿島建設	東証 1 部	346,248	1,512
戸田建設	東証 1 部	415,610	1,495
大和ハウス	東証 1 部	414,948	916
ユアテック	東証 1 部	642,943	1,733
フジタコーポレーション	ジャスダック	436,500	9
桂原製作所	東証 1 部	207,625	755
七十七銀行	東証 1 部	276,804	932
山形銀行	東証 1 部	207,770	526
三菱 UFJ リース	東証 1 部	275,120	95
共立メンテナンス	東証 1 部	414,411	321
長大	東証 2 部	633,324	3,558
ニチイ学館	東証 1 部	415,072	476

現金 54,508 円を含みます。手数料・消費税加算済み。

0. 目次

1. 初めに	—————	P 4
2. PFI 法とは？	—————	P 4
3. 選定方法		
3-1 復興の三本柱	—————	P 7
3-2 データによる比較	—————	P 8
3-3 投資先企業と指標及び詳細	—————	P 9
4. 投資結果と考察	—————	P 16
5. 投資のまとめ	—————	P 22
6. 参考文献	—————	P 23

1. 初めに

3月11日、日本は未曾有の大震災に襲われた。半年以上たった今、これまで以上の予算が組まれ復興への道歩んでいる。阿部の祖父母の石巻の家も今回の震災で被害を受けた。民主党が先行きの不安な政治を続けている中、被災者の立場から言うと、もっとしっかりしてほしい。今回私たちは、自分たちが日経STOCKリーグを通しできることは何かと考えたところ、復興を少しでも手助けできないか？ということ思い出した。そんな中、田辺が南三陸町の歌津地区へ瓦礫処理のボランティアに参加し、現地の人々の「自分達主体で復興したい」という意志を聞いた。そして、日系ヴェリタスで見た「民間が公共施設の建設・管理等を請け負えるPFI」を利用できないかと考え、今回のテーマとなった。



2. PFI法とは？

① 2011年5月、PFI法改正

東日本大震災をうけ、政府は5月にPFI法を改正した。これまでPFIは国や地方自治体の決めた事業計画に沿って行われていたが、改正後は事業計画を民間企業が提案できるようになった。また対象施設も増えた。

その結果、多くの企業が深刻な被害を受けた仙台空港などの復興計画案を提案。民間の資金と技術で復興が進むことになる。

② そもそもPFIとは

PFIは「Private Finance Initiative」の略。

国や地方公共団体等が直接実施するよりも、民間企業の方が効率的かつ効果的に公共サービスを提供できる事業について、公共施設等の①建設、②維持管理・運営などを民間に外注することで民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う方法。

③ PFI対象施設

- ・公共施設…道路、鉄道、港湾、空港、川、公園、水道、など
- ・教育・福祉・医療…教育文化施設（学校、図書館など）、社会福祉施設（病院、介護施設など）、給食センター、庁舎、など
- ・産業…卸売市場、観光施設（温泉施設整備、水族館など）、農業振興支援施設など

④ PFI 実施の利点

利点

①技術面、経営面での向上

- ・民間企業はある分野に関して、技術的な能力や経営上のノウハウがある。そのため、公共事業を政府から民間企業へ委託することで、民間企業の能力が生かされ、コスト削減やサービスの質の向上などが期待できる。

②民間企業の活性化

- ・PFIへの参加によって、民間企業の事業が増え、経済の活性化につながる。

③官民の連携

- ・政府が行っていた公共事業を民間に委託し、政府と民間企業の連携の仕方を確立することが出来る

欠点

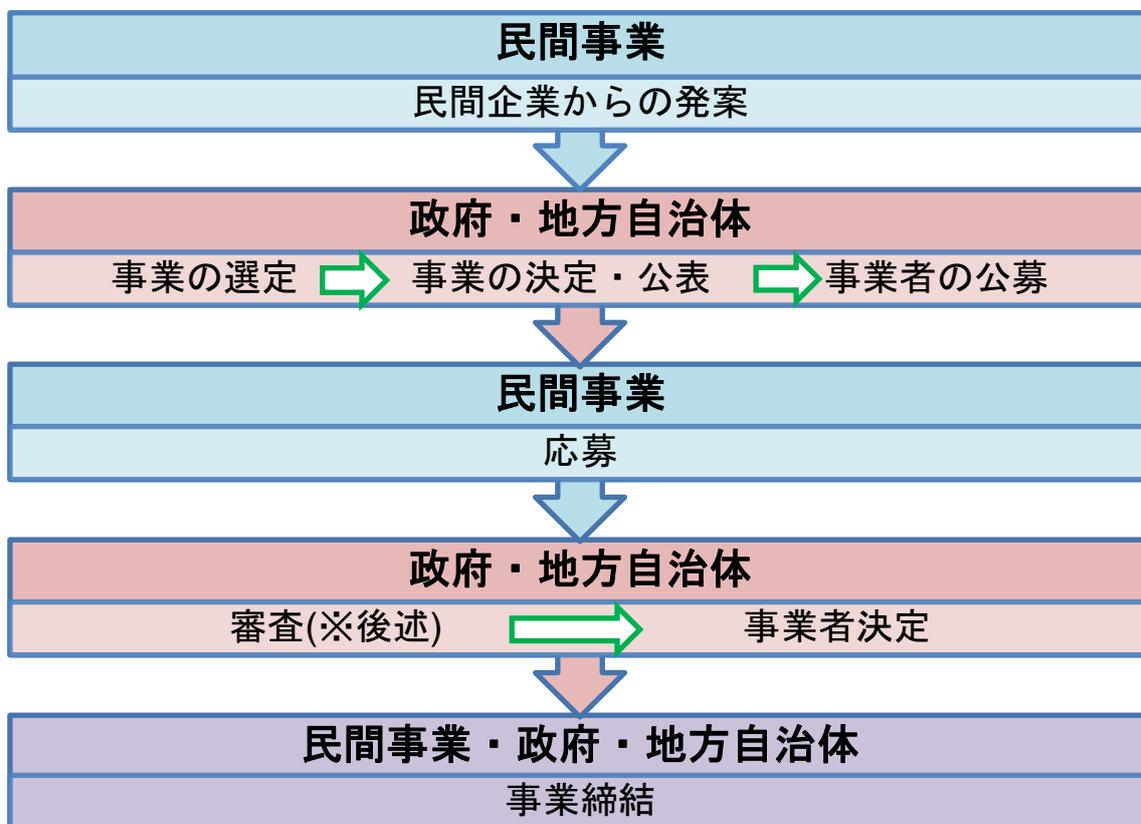
①時間がかかる

- ・選定や民間企業との交渉などにかなりの時間を要する。そのため、緊急の対応が出来ないという欠点もある。

②行政の負担の増加

- ・民間に事業を委託するとはいえ、民間企業の管理・指導が必要であり、行政の負担が大きくなる。

⑤ PFI 事業の流れ



※審査…「総合評価一般競争入札」、「公募型プロポーザル方式」の二つがある。後者はいわゆる随意契約。

「総合評価一般競争入札」は事業者の選定基準として、コストだけでなく、「技術提案とその実現性」、「事業計画とその実現性」、「社会性」、「先見性」などを点数化して評価する。しかし、結果的には価格面の要素が大きい。

「公募型プロポーザル方式」は民間企業に提案書を作成してもらい、資力、信用、技術、経験等の面で最も優れた企業と契約交渉をする方式。自由度は高いが、交渉が難航してしまうケースが多い。

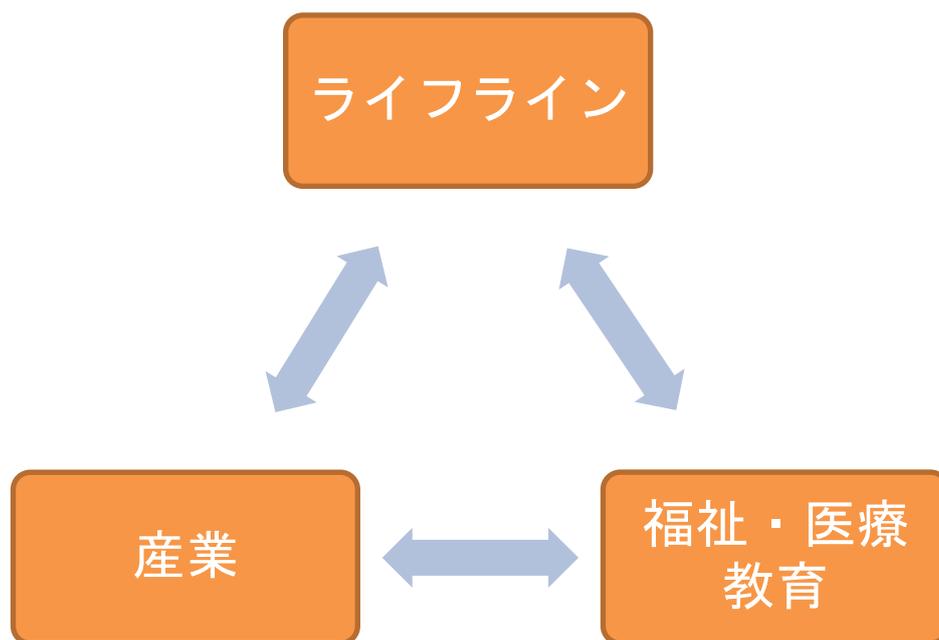
⑥ 外国でのPFI

現在日本では 375 事業あり、特に教育に関する事業に力を入れている。では発祥地であるイギリスではどうだろうか？イギリスでは約 402 事業で、福祉・医療を軸に、大学や学校、そして IT ビジネスに重点が置かれており、教育メインの日本とは少し方向性が違う。

3. 選定方法

1. 復興の三本柱

早く作らなくてはいけないものについて PFI はあまり役立たないためどういうものに投資をしていくのかベストか？まず、私たちは復興における三本柱というものを考えた。



まずライフラインがないと生活ができない。しかし、ここにはあまり PFI は関わってこないが、道路に関する PFI は今後、新たな区画整理等に役立つと思った。

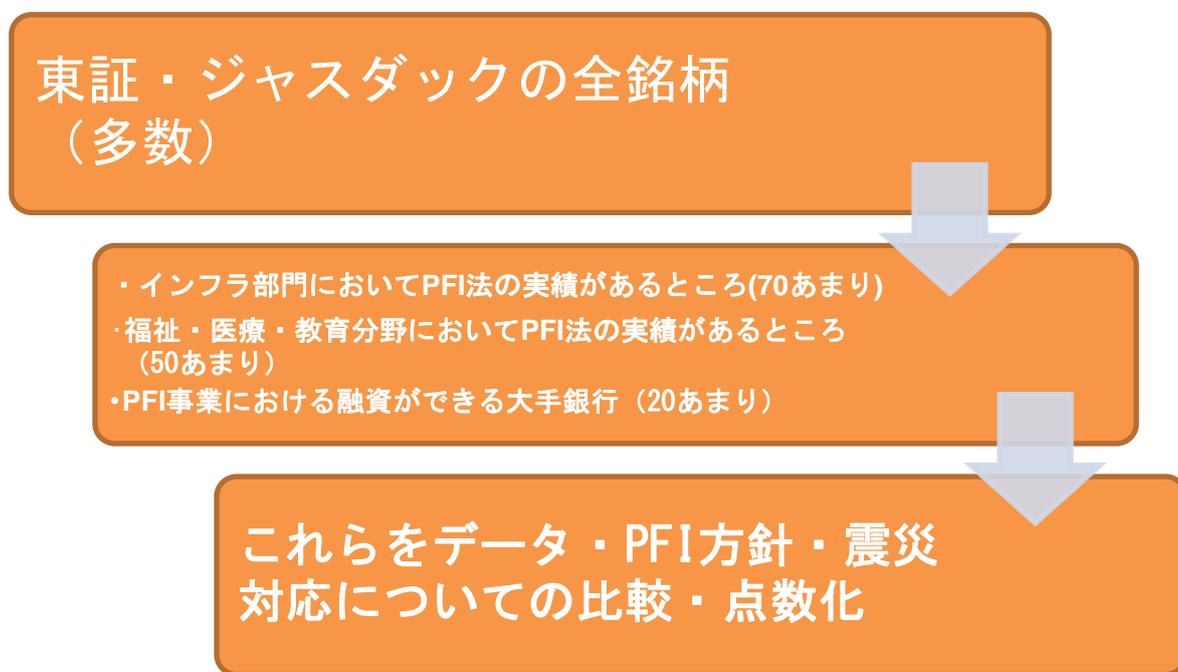
次に産業。水産業、農業、サービス業など様々な産業が東北を支えてきた。ここに一番力を入れたいと思っていた。だが、PFI を利用して復興させようという計画はあるものの、まだ具体的なことは決まっていない上、上場している株式企業があまりないという問題点がある。また、サービス業においても、同様の状況があるため、旅館組合、観光協会などにどんどん投資できる機会があればいいと考えた。

残るは福祉・医療・教育。これらを作る建設企業、管理していくための管理企業のように、専門分野以外の企業も参加しているため投資の場も多かった。

給食センターや学校、病院などに関しては震災前から PFI 事業が進んでおり、実際東北では 60 事業以上が稼働中で、この分野ではかなり活用されていたのだと感じた。

11. データによる比較

さて、PFI法を活用し、復興に尽力できる企業を以下のプロセスで決めた。



今回は、ROE、負債比率、自己資本比率、PCFR を利用し点数化を行った。これらの点数を用いた理由は、建設・管理していく上で、そして長期投資という観点から、効率的に経営が出来ているのか？財務がしっかりしているか？財源を生み出す力はあるのか？これらに重点を置いた。

- ・点数は5点満点とし、各企業の上場市場の業種平均と比較
- ・平均並みであれば3点、±10%ごとに±1点
- ・負債比率は±30%ごとに±1点
- ・PCFRは20~30倍なら3点、10~20倍は4点 10倍~を5点
30~40倍を2点、40倍~を1点

そして合計で、10点以上のものを候補とした。

また実績も考慮しなくてはいけない大事なポイントである。実績があったほうが投資する側には安心感があるし、ノウハウがある証拠となる。それとともに PFI 事業への取り組み姿勢というのも見たい。

そして、もう一つ大事なのが震災との関わりである。企業によっては被災して多くの借金を抱えてしまった、取引先が倒産したなど、様々であったが、立て直しができそうな企業には積極的に投資をしていきたいと思い、義捐金や企業を挙げての復興に取り組んでいる企業にも投資をすることを心掛けた。

III. 投資先企業と指標及び詳細

・ 東急建設

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
4 点	5 点	2 点	5 点	16 点

特定非営利法人とうほく PPP・PFI 協会会員。HP での PFI 事業の力の入れ具合、実績、長年のノウハウを評価。震災後も被災地の支援に尽力。点数的にも、同業種平均よりも上回り優秀だが、自己資本比率が 27%とちょっと低め。だが東急グループからの受注が 2 割ということを考慮。

・ PFI 実績

古川南中学校設計、建設、維持管理及び運営事業
東根市消防庁舎整備事業 等 11 事業

・ PFI 取り組み方針

大型施設の管理運営や賃貸業、工事業で培ってきたノウハウや提案力を基盤に、管理運営まで積極的に PFI 事業に参加していきたい。

・ 震災とのかかわり

地震発生後、すぐに復旧・復興の支援活動を迅速に行うことができる体制を整え、被災地に向けて救援物資を搬送するとともに、生活物資、車両等の提供、人員の派遣を実施中。

被害状況の調査を始め、仮設住宅敷地整備工事などを担当し、被災地の復旧に全力を注ぎこんでいる。

・ 鹿島建設

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3 点	1 点	1 点	5 点	10 点

特定非営利法人とうほく PPP・PFI 協会会員。HP での PFI 事業の力の入れ具合、実績、長年のノウハウを評価。PFI 事業の大御所である。負債比率が高め、および事後資本比率が 15%と低いが、耐震・原発などの技術に強みを持っていることを考慮。

・ PFI 実績

宮城県教育・福祉複合施設整備事業

筑波大学附属病院再開発に係る施設整備等事業 等 30 事業余り

・ PFI 取り組み方針

総合建設業の視点から見て、提案、設計、建設、維持管理・運営のステップに分け、各段階で最適なパフォーマンスを創出するべく、事業のマネジメントを行う方針。

また、鹿島建設は PFI 法の成立した 1990 年から行っているため、経験豊富。

・ 震災とのかかわり

地震発生後に対策本部を立ち上げ、東北支店管内で土木、建築、設計技術者が中心になって被害調査を行った。施工中の物件や当社が手がけた竣工物件のほか、調査の要請を受けたもの全て被災調査を実施。その後、県道 2 号石巻鮎川線の応急復旧工事など緊急性を伴うものから工事を行い、その他も順次復旧工事を行っている。

・ 戸田建設

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3 点	4 点	3 点	1 点	11 点

特定非営利法人とうほく PPP・PFI 協会会員。病院、学校に強い建築の名門。全体的に安定した財務経営を評価。ただ割高感が否めない数字である。部門として PFI 推進部を持っていることを考慮。

・ PFI 実績

四国がんセンター職員宿舎、仙台市天文台、神奈川県立近代美術館葉山 等。

・ PFI 取り組み方針

組織機構の中で、建築の部分で『PFI 推進部』として専用の部署を持っており、事業実績から見ても、建設特化になっている。

サイトや中期計画書等を見る限り、収益源としては重視し始めている様子。

『神奈川県立近代美術館葉山』が日本初の美術館 PFI 事業と、様々なジャンルに手を出している。

・ 震災との関わり

震災発生直後すぐに、災害対策統括本部、現地対策本部を設置。救援活動を始めた。七月末時点で調査・復旧対応をした物件は 1250 件ほど。

・大和ハウス工業

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3点	3点	3点	5点	14点

全体的に平均並みと安定した財務形成。割安感もあり長期投資向けと判断。アパート・商業・事業施設建設、マンションなど多角化している。VFM 理念を軸に、今後の成長にも期待ができる。

・PFI 実績

石川県野々市小学校施設整備事業

埼玉県比企郡南部地区小学校設計・建設・維持管理事業

神奈川県横浜市瀬谷区総合庁舎及び二ツ橋公園整備事業 等 15 事業

・PFI 取り組み方針

SPC (special purpose company) の代表企業を数多く務め、マネジメント業務など豊富な実績や経験を活かして PFI 事業に取り組み、都市の再生に力を入れている。

東日本大震災の被災地だけではなく、少子高齢化が顕著に現れている日本の社会全体に必要な取り組みをしていると思う。

・震災との関わり

仮設住宅の供給も含め、義捐金 1 億 6 千万円寄付や住宅 1 棟の販売に付 1, 000 円を寄付、救援物資の提供等、多数行っている。また、「xevo K II ~絆~」と称し、「短工期」「低価格」「高耐震」に加え、非常時においても、「安全・安心」に暮らせる自由設計の震災復興支援戸建住宅の発売もしている。

・ユアテック

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3点	5点	3点	5点	16点

特定非営利法人とうほく PPP・PFI 協会会員。同業者平均の 8 割以下の優秀な成績および割安感もあり長期投資向けと判断。

・PFI 実績

仙台市(仮称)松森工場関連市民利用施設整備事業

仙台市新野村学校給食センター整備事業

・PFI取り組み方針

PFI事業に構成員として入札参加し、実績も上げてきたが、今後、更に増加していくPFI事業に対し、積極的に参画していくため、同部に専任担当者を配置してさらなる事業展開をしていく予定。

・震災との関わり

・震災直後から非常災害対策本部を設置。「震災復興委員会」を設置。ただし、震災による損失が14億4千万円に及ぶことや、民間設備投資は激しい受注・価格競争が進むと予想されることから、まずは安定的な収益確保を目指す、とのこと。

・フジタコーポレーション

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3点	1点	1点	5点	10点

PFIの事業提案として、空き地になってしまった土地に商業施設を作る計画があり飲食施設も必要になる。そこで、ミスタードーナッツやモスバーガーなどを経営しているフジタコーポレーションも今後期待できるとして投資。

・PFI実績

なし

・震災との関わり

東北地方の一部店舗に損害。それを補うためのコスト削減などをして、自社の復旧に全力を投じている

・荏原製作所

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
4点	1点	2点	5点	12点

処分場関係のPFIが強み。これからも需要があること、事業に力を入れていること、決して安定しているとは言い切れないが、総合的に問題ないことを考慮した。

・PFI実績

黒部市下水道バイオマスエネルギー利活用施設整備運営事業、あらかわクリーンセンター焼却炉建替事業、留辺蘂町外2町一般廃棄物最終処分場整備及び運営事業 等。

・ PFI 取り組み方針

PFI の発展系事業等に力を入れており、建設・運営など幅広く行っている。

・ 震災との関わり

三日後には業務を開始し、その後すぐに支援体制を整える。

今までに送った義捐金は2億円。

・ 七十七銀行

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
2点	5点	3点	5点	15点

特定非営利法人とうほく PPP・PFI 協会会員

ROE がちょっと銀行にしては低いとは思ったが、負債比率、PCFR とともに優秀。実績もあることを考慮。

・ PFI 実績

「宮城県教育・福祉複合施設整備事業」への融資

宮城県消防学校移転整備事業

仙台市新野村学校給食センター整備事業 等6事業

・ PFI 取り組み方針

PFI 事業に取り組む地方公共団体や参加を希望する地元企業に対し、ノウハウの提供と融資、積極的な支援を行っている。

・ 震災との関わり

義捐金受付や、多数の事業への融資など、震災復興に積極的。ただし、震災によって損益が304億円の赤字となり経営は厳しい。

・ 山形銀行

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3点	5点	3点	3点	14点

安定した財務経営を評価。また、PFIに関してもこれからどんどん参加していくことを考慮した。

・ PFI 実績

「宮城県教育・福祉複合施設整備事業」への融資

山形県営住宅移転建替に係るPFI事業、山形県営住宅鈴川団地移転建替等事業

・ PFI取り組み方針

新たな資金源として、積極的に参加していく方針。

・ 震災との関わり

義捐金受付・個人&法人向けの「災害復興支援融資」の取り扱い

・ 三菱 UFJ リース

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3 点	1 点	2 点	4 点	10 点

HP での PFI 事業の力の入れ具合、実績、長年のノウハウを評価。三菱UFJグループであり、リース業界トップクラスであることも加味した。

・ PFI 実績

三重県桑名市図書館等複合公共施設整備事業

新高砂学校給食センター整備事業

名取市新学校給食共同調理場整備等事業 等42件

・ PFI取り組み方針

「豊かな社会の実現に貢献」という当社の企業理念に合致していることや、これまでに培ったさまざまなノウハウが活かせる事業ということで、かなり力を入れている。

・ 震災との関わり

震災直後、3000 万円を義捐金として送付。

・ 共立メンテナンス

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3 点	1 点	1 点	5 点	10 点

「PKP(公民連携)」を推進。地方自治体の民間への事業委託を推進し、コスト削減と雇用の安定を図る。PFIの仲立ちをする感じ。2010年5月に始まり、今後が期待されている。

・PFI実績

最近始まったのであまりない。

・PFI取り組み方針

地方自治体の民間への事業委託を推進し、コスト削減と雇用の安定を図る。

PFIの仲立ちをする感じ。2010年5月に始まり、今後が期待されている。

・震災との関わり

東日本大震災による影響で客室稼働率が落ち込むと見ていたが、震災後の稼働率の回復が早く、被災地にあるビジネスホテルにおいては復興需要もあり逆に高稼働となった。

・長大

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
2点	5点	3点	5点	15点

HPでのPFI事業の力の入れ具合、実績、長年のノウハウを評価。またPFIを取り入れやすい事業形態であることを加味し、これからもますます発展していくと考察。

・PFI実績

小学校分離新設校及び生涯学習施設整備事業、筑波大学生命科学動物資源センター整備事業、等。

・PFI取り組み方針

長大の経営軸の主軸としてPFIを取り入れやすい分野があり、PFIには力を入れている。

・震災との関わり

発生後すぐに震災復興プロジェクトチームを立ち上げ、震災復興プロジェクトの提案等を行っている。

・ニチイ学館

ROE	負債比率	自己資本比率	PCFR	合計
3点	4点	3点	5点	15点

HP での PFI 事業の力の入れ具合、実績、長年のノウハウを評価医療分野の PFI 事業における大手。安定した財務体系も評価。

・ PFI 実績

大阪府八尾市立病院

神奈川県立がんセンター 等 7 事業

・ PFI 取り組み方針

ニチイグループは、医療・ヘルスケア・教育の 3 つを軸に、医療機関の保険請求業務・教育講座の開発・保育事業等、総合生活支援企業として活躍している。

・ 震災との関わり

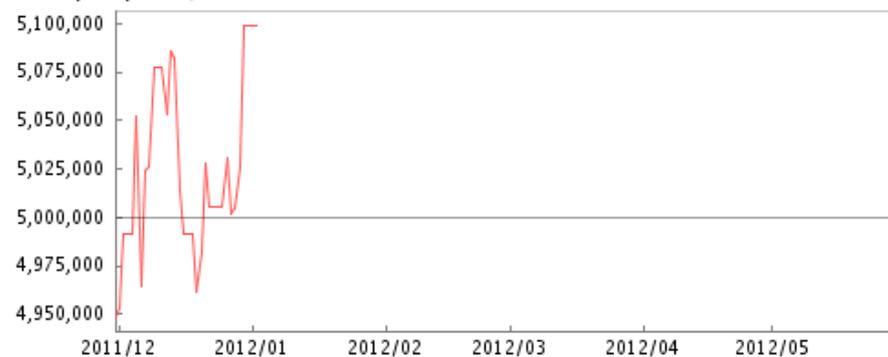
東日本大震災の後、医療機関支援や介護サービスの継続など被災地の方の安全・安心の生活再建に全力を挙げている。

4. 投資結果と考察

2011年11月30日～

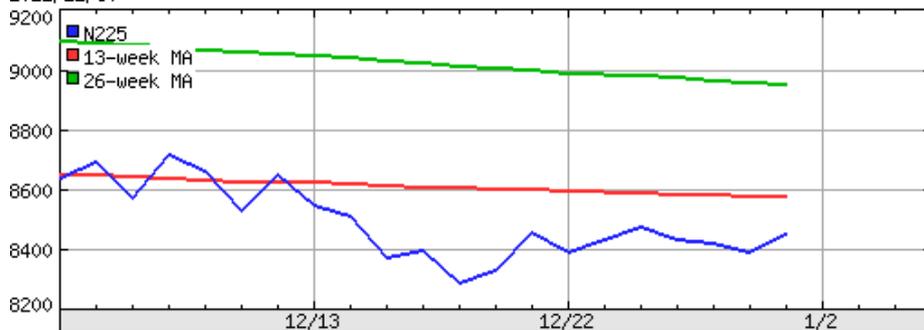
MAX=5,098,528円

MIN=4,948,623円



Nikkei 225

2011/12/30



(C) 2012 Yahoo Japan Corporation.

<http://stocks.finance.yahoo.co.jp>

↑ 日経平均株価の一か月の変動

比べてみると、全体的に、日経平均株価の上下とかみ合っているように見える。

もっとも下がったのは、はじめを除くと金正日が死亡した12月17日ごろであった。
ではまず合計から見ていこう。

現在、あなたは13銘柄もっています。

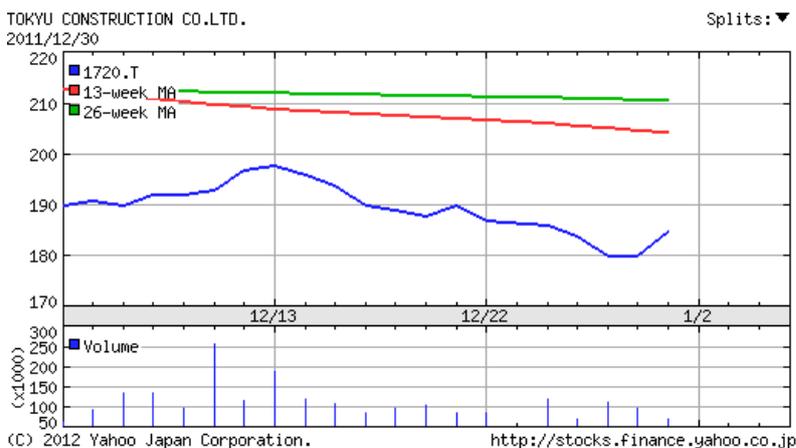
購入日	銘柄名	取得単価	取得株数	取得金額	終値	現在の株数	評価額(円)
11/11/30	1720 東急建設 (東証1部)	188	1,105	207,740	185	1,105	204,425
11/11/30	1812 鹿島建設 (東証1部)	229	1,512	346,248	236	1,512	356,832
11/11/30	1860 戸田建設 (東証1部)	278	1,495	415,610	280	1,495	418,600
11/11/30	1925 大和ハウス工業 (東証1部)	916	453	414,948	918	453	415,854
11/11/30	1934 ユアテック (東証1部)	371	1,733	642,943	383	1,733	663,739
11/11/30	3370 フジタコーポレーション (ジャス ダック)	48,500	9	436,500	48,400	9	435,600
11/11/30	6361 荏原製作所 (東証1部)	275	755	207,625	265	755	200,075
11/11/30	8341 七十七銀行 (東証1部)	297	932	276,804	332	932	309,424
11/11/30	8344 山形銀行 (東証1部)	395	526	207,770	376	526	197,776
11/11/30	8593 三菱UFJリース (東証1部)	2,896	95	275,120	3,050	95	289,750
11/11/30	9616 共立メンテナンス (東証1部)	1,291	321	414,411	1,425	321	457,425
11/11/30	9624 長大 (東証2部)	178	3,558	633,324	182	3,558	647,556
11/11/30	9792 ニチイ学館 (東証1部)	872	476	415,072	939	476	446,964

合計 5,098,528 円

12月いっぱいの結果だが、5,098,528円と約2%の上昇。初めての投資にしてはまずまずの結果だと思う。だが、これはあくまで一か月間という短い期間なので、この先どうなっていくかわからない。これが、投資の面白いところでもあるし、怖いところでもある。

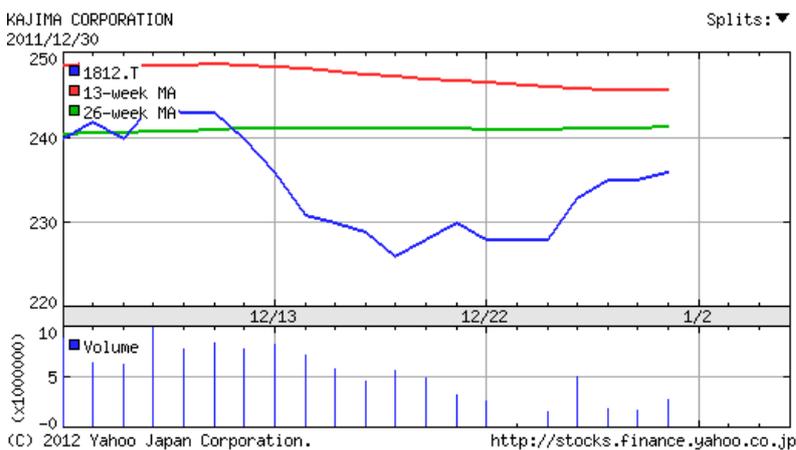
では各企業の金額の推移をみていきたい。

・ 東急建設 (東証1部)



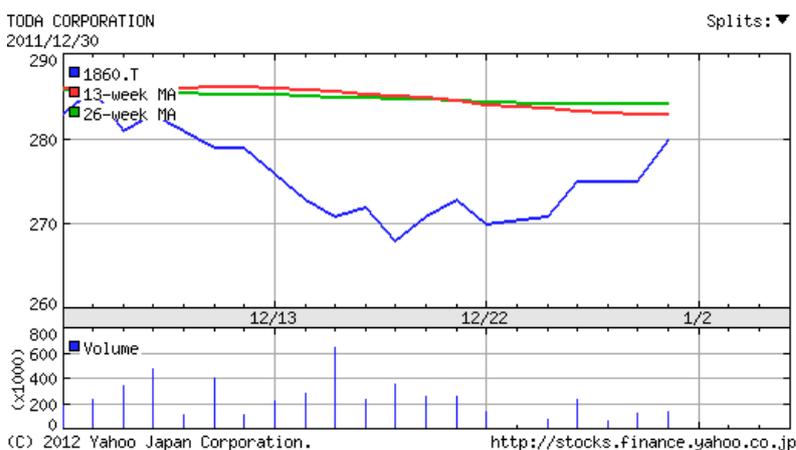
割と安定して180~190円台を推移

・ 鹿島建設 (東証1部)



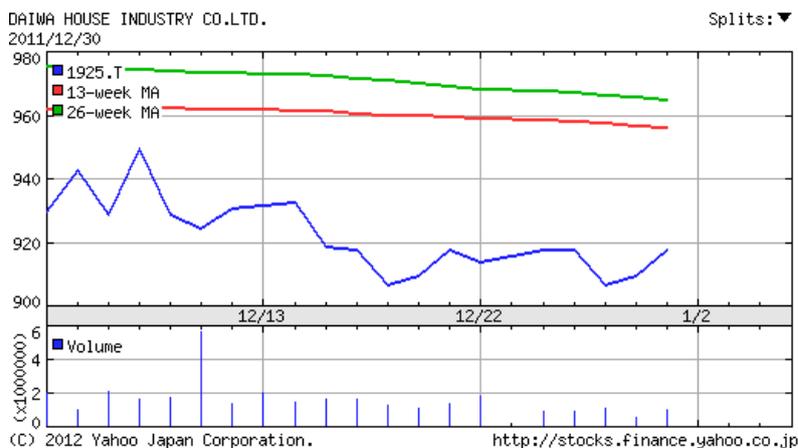
日経平均と同じような推移をしている。

戸田建設 (東証1部)



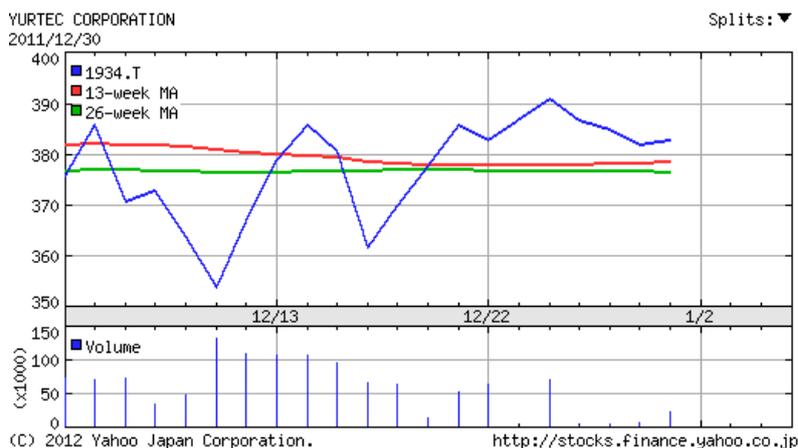
日経平均と同じような推移をしている。

・大和ハウス工業（東証1部）



全体的に下降している。

・ユアテック（東証1部）



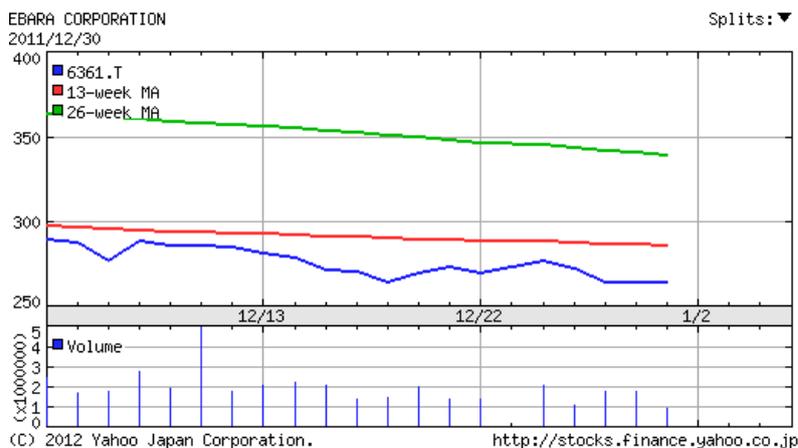
振れ幅が大きかったが、結果的には利益を出せた。

・フジタコーポレーション（ジャスダック）



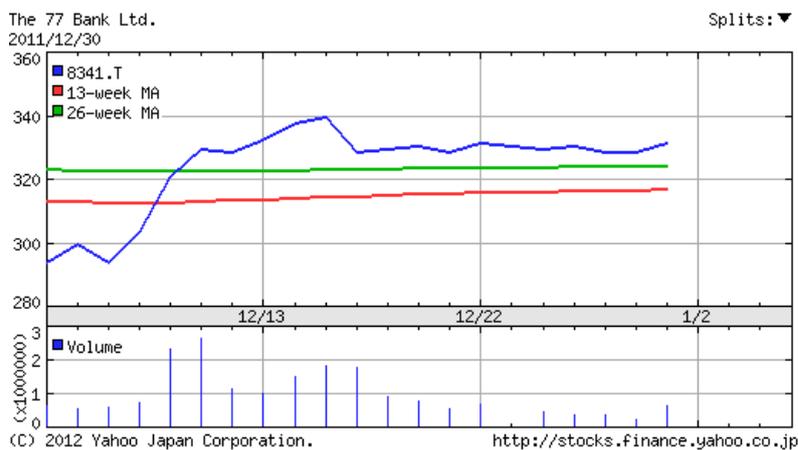
振れ幅がものすごく大きく、安定してなかった。

・ 荏原製作所 （東証1部）



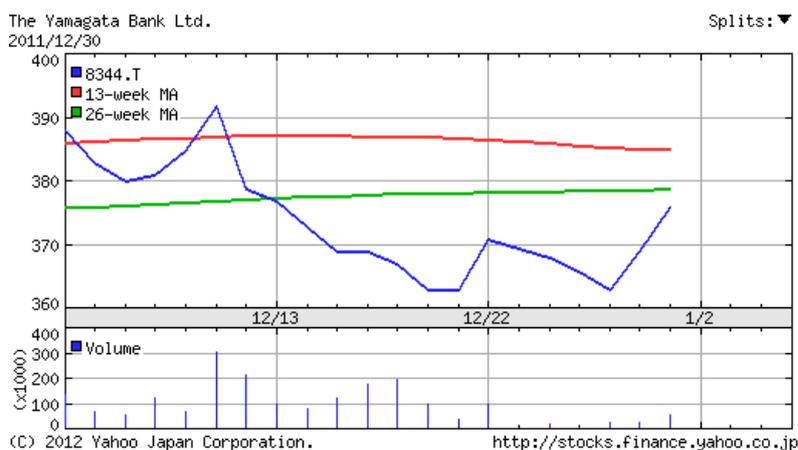
緩やかな下降傾向であった

・ 七十七銀行 （東証1部）



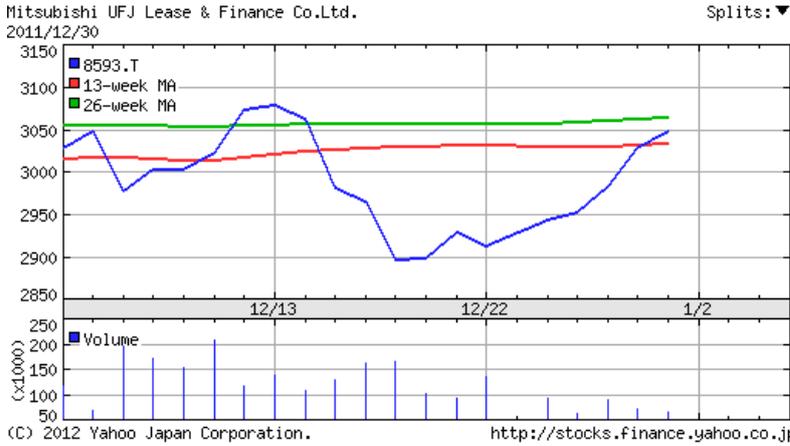
初旬から大きく上昇しそれを保っている。

・ 山形銀行 （東証1部）



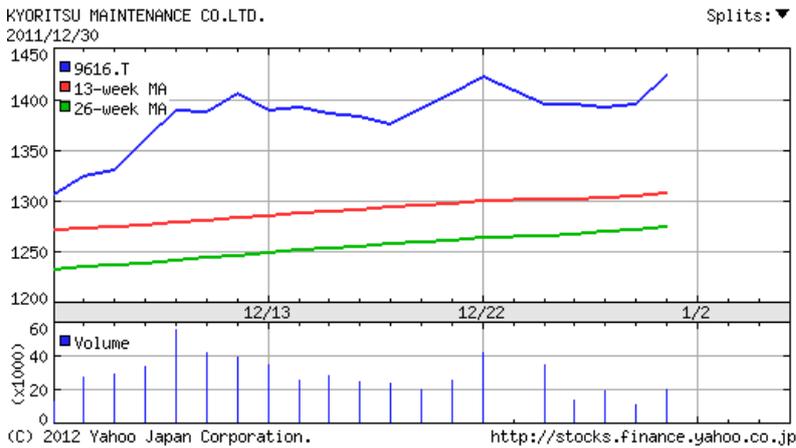
下降傾向ではあった下旬ごろには回復傾向がみられた。

・三菱UFJリース（東証1部）



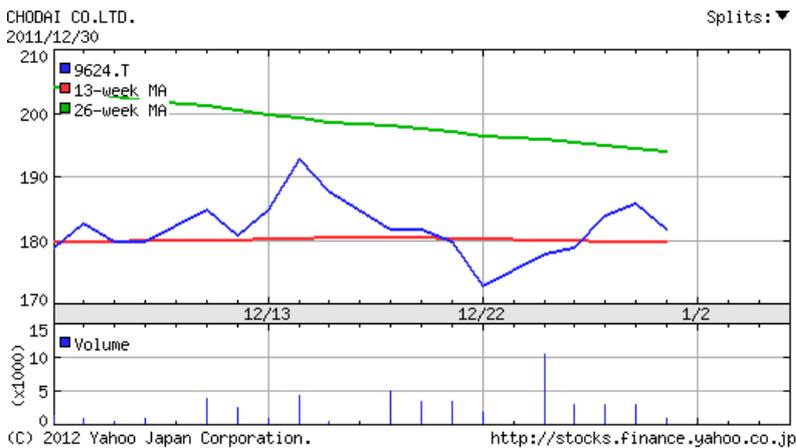
途中大きな落ち込みも見せたが、結果的には利益は出せた。

・共立メンテナンス（東証1部）



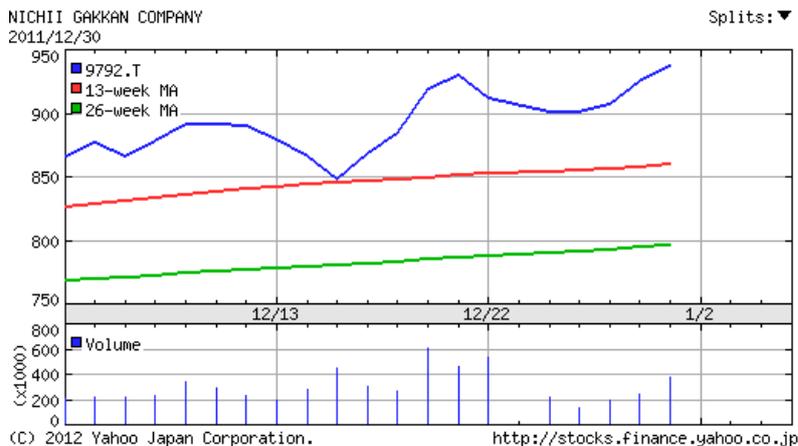
上昇傾向が続いた

・長大（東証2部）



途中大きな上がり下がりがあったものの、平均して180台だった

・ニチイ学館（東証1部）



一貫して上昇傾向だった

・考察とPFIのまとめ

2011年12月は円高が進み、地デジ化で勢いに乗っていたテレビの生産の減少など、各企業の生産や輸出が減衰している。そのような中、景気の押し上げが期待されるのが、私たちが投資した復興需要を中心とした公共投資だ。仮設住宅の建設によって一時投資は盛んになったが、瓦礫処理などで復旧工事が思うように進まず、工事の取り組みが遅れている。だが、その分需要が先送りされたので、2012年への期待が高まってきていると考えられ、三菱UFJリサーチ&コンサルティングのデータによると、すでに投資増加の兆しは出てきている。

だが、PFIや公共事業には、まだまだ課題が残っている。

・現時点で公共事業のうちPFIが占める割合も低い上、迅速な対応ができず、手続きが面倒なPFIはあまり使えない

・認知度が低い

・PFIを使うにもまだしっかりとした復興計画がないことには何も始まらないし、社会不安がはびこる中PFIという新しい方法を取り込む余裕がない。

・今回の震災は第一次産業主体の財政基盤が弱い自治体に広範囲な被害が出たため、公共事業が整備されても、その後産業がどれくらい回復するのか今後の利益が読めずなかなか投資が進まない

しかし、今後法の整備がきちんとされれば、需要は十分にあると考えられる。

5. 投資のまとめ

今回テーマ設定や投資先を検討していく中で、株式の仕組みを学ぶことができ、日本の経済の仕組みをもっと知りたくなった。また「社会の情勢に目を向ける」ことを気にする

ようになった。新聞やニュース、インターネットなどで、「今社会で求められていることは何か」「これから成長していく分野は何か」などを調査したことで、これからの社会について学ぶきっかけになった。そして、国任せの復興計画を、私たちは投資という視点から主体的に考えた。とても難しかったが、自分たちで調べ、考察し、レポートを書き上げたことは大きな自信となった。

最後になりましたが、顧問の大野先生、このレポートを読んでくださった皆様、本当にありがとうございました。そして、私達が調査した PFI 事業が復興を助け、成長し、現地の人たちに少しでも早く幸せが訪れますように。

6. 参考文献

- ・日経ヴェリタス 9/4 版
- ・日本経済新聞 2011/9/19 版 等
- ・内閣府 PFI 推進室 <http://www8.cao.go.jp/pfi/>
- ・特定非営利活動法人とうほく PPP・PFI 協会 <http://ppp-pfi.or.jp/>
- ・三菱UFJリサーチ&コンサルティング <http://www.murc.jp/index.php>
- ・ロイター <http://jp.reuters.com/>
- ・MSN マネー <http://money.jp.msn.com/stock/>
- ・Yahoo!ファイナンス <http://finance.yahoo.co.jp/>
- ・東京証券取引所マーケット情報 <http://www.tse.or.jp/market/index.html>

各企業HP

- ・東急建設 <http://const.tokyu.com/>
- ・鹿島建設 <http://www.kajima.co.jp/>
- ・戸田建設 <http://www.toda.co.jp/>
- ・大和ハウス工業 http://www.daiwahouse.co.jp/index.html?adw=sougou_002a
- ・ユアテック <http://www.yurtec.co.jp/>
- ・フジタコーポレーション <http://www.fujitacorp.co.jp/>
- ・荏原製作所 <http://www.ebara.co.jp/>
- ・七十七銀行 <http://www.77bank.co.jp/>
- ・山形銀行 <http://www.yamagatabank.co.jp/index.shtml>
- ・三菱UFJリース <http://www.lf.mufg.jp/>
- ・共立メンテナンス <http://www.kyoritsugroup.co.jp/>
- ・長大 <http://www.chodai.co.jp/>
- ・ニチイ学館 <http://www.nichiiigakkan.co.jp/>

以上 本文 8000 文字